

協議事項41

不登校支援の取組みについて

不登校支援の取組みについて、協議事項として以下のとおり提案する。

令和6年3月12日提出

神戸市教育委員会事務局

事務局長 高田 純

不登校支援の取組について

1. 保護者サポートの取組

①令和5年11月「フリースクール等情報交換会」

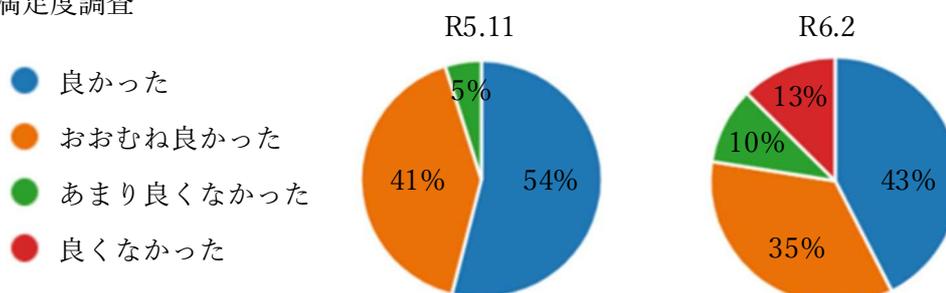
不登校支援に関する保護者向けの会を開催し、市内の児童生徒が通うフリースクール等民間32団体と、保護者約500名が参加。各団体が施設の様子や活動内容について紹介し、民間団体の個別ブースではパンフレット等を配布して個別相談を実施。

②令和6年2月「不登校支援保護者セミナー」

11月の参加者アンケートでは、親としての接し方についてのアドバイスや講演が聞きたいという声があったことから、不登校に関する悩みを抱えている保護者向けのセミナーを開催し、保護者約200名が参加。神戸市の不登校支援の取組について情報提供し、過去に子どもの不登校を経験した保護者による体験談の紹介と、不登校支援に関する有識者による講演を実施。

2. アンケート結果

(1) 満足度調査



(2) 保護者の主なご意見（令和5年11月、令和6年2月）

- ・不登校の経験談が聞ける会や、保護者同士の交流会、不登校児童生徒自身が参加できる会など、年間複数回、開催してほしい
- ・学校や子供との関わり方に関する講演会・セミナーを開催してほしい
- ・市の取組についてもっと具体的に説明してほしい

(3) 民間団体の主なご意見（令和5年11月）

- ・保護者が個別相談できる機会を設けてほしい
- ・オンラインで施設の様子を紹介したい
- ・保護者の生の声を聞けた（何を求めているかわかった）